

# 「一日里親」で人の温かさを実感

2018/08/20

高1 池田 紗希

高校生になって始まった寮生活。新しい環境と仲間との出会い，そして初めての「一日里親」。聞くと，寮生が毎年楽しみにしている行事だそうで，私もこの日を心待ちにしていた。

そして迎えた当日。保護者や学校関連の人たちが，私たち寮生のためにたくさん集まり，一緒にレクリエーションをした。最初は周りに慣れずおどおどしていた私も，優しい先輩や楽しそうな雰囲気のおかげか，すごく楽しく，たくさん笑って過ごすことができた。

何よりも運動した後には，みんなで食べた焼き肉の味は格別だった。みんなの笑顔が詰まったお肉はおいしくて，幸せな時間だった。

私は今回，この「一日里親」でいろいろな人の温かさに触れることができた。そして今，離れている家族のことを思い出した。離れて気づいた自分の未熟さや，家族という大切な存在。今回得ることのできた感謝の気持ちを忘れず，まだ慣れない毎日に少しずつ光を当てていきたい。

そしてへいつかこの温かい気持ちを形にして，家族みんなに面と向かって伝えたい。「ありがとう」という，人をつなぐこの言葉を。

(伊佐市)